



くまもと障害者労働センター通信

1990.5.16

熊本市保田窪本町94

TEL 096-382-0861

新代表 倉田哲也 氏よりのメッセージ

粉せ,けんとパックを通じて

リサイクルを広く深く

早いもので5月ですが、皆さんいかがお過ごしですか
労働センターにも新しいメンバーが加わりみんなはりきっています
労働センターも6年目を向かえ、この間粉石けんや無農薬のお茶
水俣の寒付け大根、障害児教育書籍などを販売してきました。
それと牛乳パックの回収と整理作業に取り組み障害者解放運動を
やってきました。とくに昨年は販売先が増え、牛乳パックも小学校
や義務学校からも集めてもらいパックの量も増えてきました。
今年はとくに環境問題が話題になって集会やイベントが行われていますが、労働センターでも環境問題については、単なるイベントや
話題性にしないでこれまで労働センターがやってきた粉石けん販売
牛乳パック回収運動をもっと多くの人に知ってもらうチャンスだと
思っています。粉石けんを使うと川や海が綺麗になって、
牛乳パックがトイレットペーパーに変わるリサイクル運動をもつ
と広げていこうと考えています。



4月のセンター日誌から

- 4月 1日 TKUガレージセール出張販売
- 5日 牛乳パック積み出し
- 15日 鈴木健二講演会出張販売
- 19日 牛乳パック積み出し
- 22日 環境フォーラム出張販売
- 29日 城北生協まつり出張販売

●アンケートのおねがい

センターでは、この通信と一緒に
お送りする注文書との販売の
他に、いろいろな催しに出かけ
ていく、交流を兼ねて販売す
る出張販売も行っています。
今年度は、出張販売も計画的に
広げていきたいと考えております
ので、「販売に来ていいよ!」という情報
を、同封のアンケート用紙にご記入下さい。

新

メンバーがふえて A3になりました。

池田百合子 7月9日生まれの30歳です。

天草、瀬高、阿蘇の施設に15年間いましたが
今年の1月壱川の実家に戻ってきました

まだ施設を出たばかりで友達や介護者が少ないので今はお父さんの助けを得て暮らしています。
私は普通の暮らしがしたかったので長い施設生活に終止符を打ちました。何かと人の助けが必要なので介護者の体制を確立しようと頑張っています。

現状は2、3人の人が来てくれていますが、
なかなか厳しいです。2月から毎週火曜日に
センターに来ています皆なと話したり仕事を
したりできるので自分のプラスになりとても樂
しいし私も働けるので嬉しいです。

どうぞ宜しくお願ひします。

これから、いろんな人と
知り合いになりたいです。
センターにももとたくさん
遊びに来て下さいネ。



花とお掃除が
大好き!
お車に迷ってね

市瀬 恵（いちせ めぐみ）

若さ一杯の15歳のA型です。4人家族で御領町に住んでいます。センターへは毎日バスで来ています。バトミントンが好きで時々やっています。

家ではオフロの掃除や御飯を炊いたり茶碗を洗ったりお母さんのお手伝いをしています。中学校を卒業してセンターにはいって皆さんのが優しいので楽しく仕事ができます。飛行機に乗ってどこか旅行に行きたいナーナーなんて思っている夢見る少女です。どうぞ宜しくお願ひします。



牛乳パック回収に協力してある学校のキロ数報告

3月22日 健軍小

50.3kg

4月 5日 泗水東小

32.1kg

4月10日 泗水小

68.7kg

*生協からの持ち込み分以外の報告です。

*他にも大津小、山の内小、能木の会
や個人でご協力いただきました。

*これからも「パックのリサイクル」を呼びかけてください。